

地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 により随意契約をすることができる場合	今回の契約が左に該当すること等の説明
<p>特定の者でなければ供給することができないものを調達するとき。</p>	<p>1 調達する財産や役務等の内容及びその特殊性</p> <p>産業技術総合センターは水質汚濁防止法第2条第2項に規定する特定施設(有害物資使用特定施設)を設置しているため、地下に設置されている配管等について、例年5月に定期点検を実施している。</p> <p>今年度も5月に定期点検を行った結果、2箇所で水位の低下がみられたため、2次検査でカメラ調査を行ったが異常箇所が見つからず、3次調査を行ったところ合流実験排水管2か所に亀裂が発生していることが判明した。そのため、亀裂箇所の地下排水管を切り離し地中から外に配管を移設するものである。</p> <p>2 特定の者以外の者が供給することができないことの説明</p> <p>戸島工業(株)は、今年度の産業技術総合センター実験排水管等保守業務を請け負っている業者であり、2次調査、3次調査も請け負っている。今回対象となる排水桝は、平成31年度にモノづくり拠点整備工事にて整備したものであり、当該設備等を熟知している業者であるため選定した。</p>

備考 この様式により難しいときは、必要な事項を含む適宜の様式によることができる。